

## 豪雨災害からの着実で力強い復興

[復旧・復興関係予算：105億円（含む上下水道局5億円）]

- 令和2年度は、復興計画における復旧期の最終年度として道路・河川・農地などの災害復旧事業を着実に実施。
- 応急仮設住宅等に入居している被災者向けの災害公営住宅の整備（令和2年6月完成予定）や、生活支援・見守り・心のケアのソフト対策など、引き続き、切れ目のないきめ細かな被災者に寄り添った支援を実施。
- 地区計画（天応・安浦）をはじめとする本格的な復興に向けた取組も一層推進。

## 魅力的で活力ある都市の形成

- 呉駅周辺地域については、
  - ・ 鉄道・バスなどの総合交通拠点の整備を推進するため、そごう呉店跡地・駅前広場の再整備等の事業計画策定に着手。
  - ・ 呉駅周辺を起点としたスマートシティの実現に向けて、次世代モビリティ導入時の道路交通へ及ぼす影響の調査・検証や、MaaS導入に向けた環境整備、アーバンデザインセンターの設立に向けた準備組織を設置。

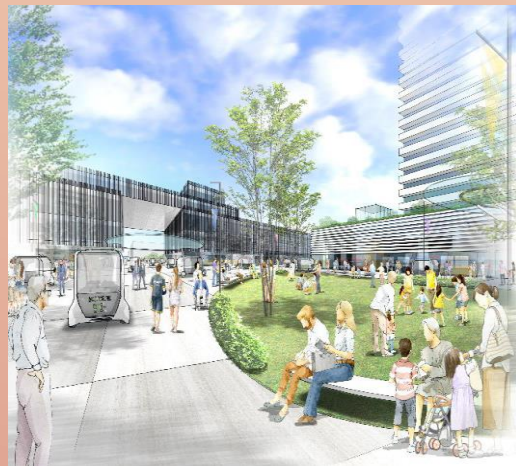
[呉駅周辺地域の総合開発：45百万円（P29）]

- 青山クラブ・桜松館の歴史的特性を活かした活用方法の検討や御手洗地区の文化財の保存など魅力向上に向けた取組の推進、復興キャラ祭の開催。

[新たな観光推進体制の構築と誘客推進：26百万円（P24）、町並み保存地区（御手洗）の文化財保存・活用：40百万円（P25）、呉氏・呉ファンクラブ等による呉のPR・魅力発信：125百万円（P33）]

- 外国人住民の各種相談に対応するワンストップ型の相談窓口（広市民センター）の開設等や外国人観光客に対応したJR呉駅周辺の多言語案内の推進。

[外国人住民の相談体制の強化：14百万円（P32）、新たな観光推進体制の構築と誘客推進：26百万円（P24）]



## 新たな人の流れと質の高いくらしの実現

- 安芸灘地域に居住する子育て世帯（18歳以下の子供がいる家庭）を対象に安芸灘大橋有料道路回数通行券綴1冊（例：普通車31,420円/100枚）につき1万円を助成。
- 安芸灘諸島・倉橋島等において、光通信回線の整備を行い、住民の生活環境の改善や、移住・定住促進、スマート農業、サテライトオフィスなど企業進出が可能となる環境の構築。

[安芸灘諸島・倉橋島等の振興：77百万円（P31）]

## 誰もが活躍できる地域社会の推進

- 子育て世代がイキイキとチャレンジできる環境づくりのため、保育メニューの充実、保育士の人材確保、子どもの居場所づくり、子育て支援手続きWeb申請など子育て世代に対する支援を推進。

[保育メニューの充実：170百万円（P14）、保育士の人材確保等：101百万円（P15）、子どもの居場所づくり：19百万円（P15）、子育て支援の充実：603百万円（P14）]

- ビジネスプランコンテストで選定された者に対して、クラウドファンディング型ふるさと納税を活用した創業支援、女性の創業を支援するセミナーや創業カフェの開催等。

[創業・新たなチャレンジへの支援：223百万円（P27）]

- 国民健康保険の重症化予防に加え、新たに後期高齢者を対象にレセプトデータ等を活用した健康課題の分析、戸別訪問等による重症化予防や通いの場を活用した健康相談等の実施等。

[目指せ！健康寿命日本一プロジェクトの推進：402百万円（P17）]

(注) 各施策の頁番号は、主要施策及び行財政改革の取組「2. 重点プロジェクト事業」に掲載されている頁番号である。